



## 未来はそのトライを待っている

『すべての子どもにつけたい力』の中で、最も大切にしたいのは？」

初任者・新規採用者研修開講式(4/16【火】・19【金】)でのペアワークテーマの1つです。この他にも多様なテーマで対話を重ね、第2部では職種ごとに各会場に分かれて研修を進めました。領いたり、メモをとったりして相手の話を聞く受講者の様子は、まさに「学び続ける教職員」そのものでした。「どうしてそう思ったんですか？」や「そのときの子どもの反応は？」など、受講者同士でさらに深くまで聞き合う姿も見られました。

すべての子どもにつけたい力	
自己肯定・メタ認知	自分のよさや可能性など俯瞰して見つめ認識し自己調整する力
自律・自立	将来に見通しを持ち、自己選択・自己決定しキャリア形成していく力
共生・対話	人権感覚を磨き、多様な価値観の人々との対話を通じて協働する力
探究・創造	自ら問いを立てエージェンシーをもって自分と社会のWell-beingを実現する力

<受講者アンケートより>

- ・同期の方と話してみて、「やっぱり難しい、大変だな。」という思いと、自分がこだわりたい部分に気づくことができました。
- ・グループで話を共有した際、自分が今困っていることについての話になっていて、子ども自身が「何」に「困っている」のかを意識できていなかったことに気がつきました。気になるあの子が「なぜ」あの言動をしたのかを常に考えて問い続ける習慣をこれからつけていきたいです。
- ・最も印象に残ったのは「成長をほめる(見逃さない)」です。「生徒が成長すること」は当たり前ではなく、必ず本人の努力があってのことだと思います。その努力をほめられるよう、生徒のことをよく見ることから始めようと思います。

対話することの本当の価値は「答えを出す」ことではなく、「答えを見つけようとする」そのプロセスの中にあるのかもしれません。対話を重ねることで「新たな問い」がいくつも生まれます。それらの問いは、新たな学びや気づきを生み出し、自分自身を発見したり成長させたりすることへとつながっていくはずです。



みなさんの大切にしたい『すべての子どもにつけたい力』とは？」

この機会に、自校園でも対話のテーマにしてみたいはいかがでしょうか。

今年度の受講者は、小学校・中学校・高等学校合わせて82名です。今後も、同期採用の仲間とのつながりを大切に、活躍されることを期待しています。

## 東大阪市教育センター教職員研修(Ⅰ期・春期)受講者募集!

東大阪市教育センターが実施する研修(Ⅰ期・春期)の受講者を募集しています。対象の研修は下表の通りで、開始日が6月3日(月)~8月30日(金)までの研修です。受講を希望される方は、管理職を通してお申し込みください。

### 【Ⅰ期】

研修番号	研修名	対象の校種			
182	栄養教諭・学校栄養職員研修		小	中	
201	道徳教育推進担当者研修	幼	小	中	高
202	情報教育担当者研修		小	中	高
311	人権教育研修	幼	小	中	高
319	部活動指導者研修			中	高
320	幼小接続研修	幼	小	中	高

### 【春期募集】

研修番号	研修名	対象の校種			
317	プログラミング教育研修	幼	小	中	高
322	就学前教育・保育研修B	幼			
323	就学前教育・保育研修C	幼			
407	小学校「理科」研修	幼	小		
408	中学校「理科」研修			中	高
414	小学校「音楽」研修	幼	小		
415	中学校「音楽」研修			中	高
423	小学校「道徳」研修	幼	小		
424	中学校「道徳」研修			中	高